



あうんの呼吸

あうんの呼吸とは、気持ちが一致していること、心の通じた関係という意味から、お客様とスタッフで心をつなげて、ご満足いただける住みよい家作りをしていくという気持ちを込めました。

<今月のトピック>

☆リフォーム施工例（全面改装工事）

☆リフォームDE 部屋が薄暗い悩みを解決する！

VOL. 41

(株)あうん工房

902-0066

沖縄県那覇市大道90-4

通話料無料の
フリーダイヤル

ナフス/ ヨイ コウジ
0120-72-4152

前回、ご紹介しました築40年余りの2階建て住宅の全面改装工事、外壁防水・塗装工事の続きで、今回は、防水・塗装した外観と2階部分の施工例をご紹介します。

リフォーム施工事例:N邸

BEFORE



AFTER



BEFORE



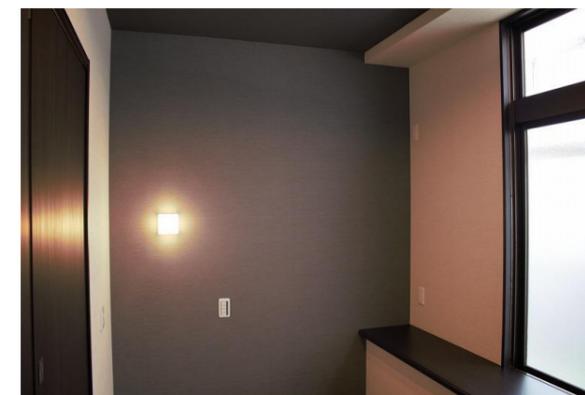
AFTER



BEFORE



AFTER



息子さんの部屋は、和室から洋室へ変更し、大容量のクローゼットを造作しました。壁紙は1面だけ色を変えました。色がワンポイントになって、いい感じです♪



BEFORE



AFTER



物置化し使用していなかったお部屋の荷物を断捨離し、お母さんの部屋に。洋室にし、お母さんの持ち物に合わせた収納しやすいウォーキングクローゼットを造作しました。



BEFORE

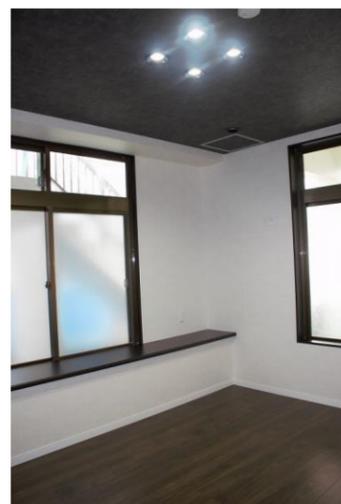


AFTER

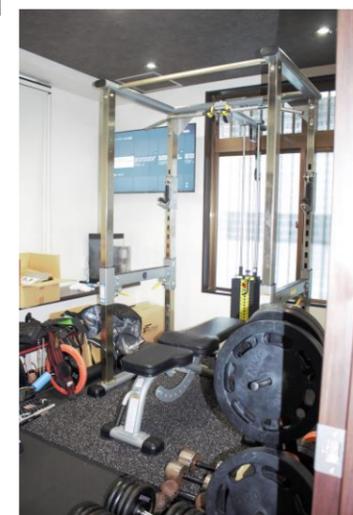


廊下を作り、各部屋のプライベート空間が保てるようにしました。

AFTER



息子さんの趣味の筋トレができるプライベートジム空間に。



BEFORE



2階平面図



リフォーム DE 部屋が薄暗い悩みを解決する！



昼間でも部屋が薄暗くて電気をつけて過ごしているという悩みを持つご家庭は意外と多いようです。今回は、その悩みをリフォームで解決する方法をご紹介します。

☆高い位置に窓をつくる

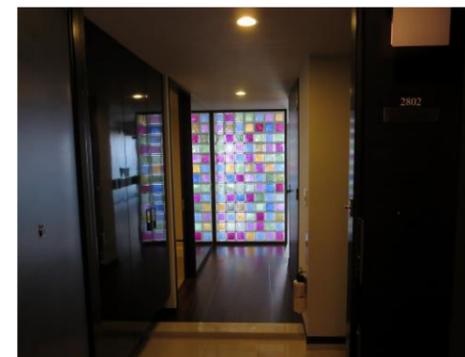
高い位置に窓があると部屋の奥まで光が差し込むので、部屋全体が明るくなります。又、高い位置に作ることで、外からの視線を気にせず、明るさを取り込むことができます。



☆ガラスブロックを利用する

視線は遮りたいが明るさは取り込みたいといった場合、ガラスブロックを使用するのもおすすめです。

K 邸: マンションリフォーム 玄関から見たところ



玄関から入った時に丸見えなので、見えないようにしながら明るさは確保したいというご要望で、ガラスブロックを使用してリフォームしました。

☆壁を撤去する

外に面している部屋が続いていて壁で区切られて薄暗くなっている場合、壁を撤去するだけでも光の入る範囲をかなり大きくできます。光を取り込みたいが部屋を区切りたい場合は、壁でなく目線を隠せて光を取り込めるルーバーで、部屋と部屋をゆるやかに区切るのもおすすめです。

A 邸: 2世帯リフォーム工事 玄関部分にルーバー



玄関横の部分にルーバーで目隠しを作りました。ルーバーは、光を取り入れつつ、インテリア性も高いので、おすすめです。